

関西大学社会安全学部 客員教授講演会

救命救急医療体制の現状と課題

大阪では千日デパート火災、天六ガス爆発事故などを契機に広域救命救急医療体制が整備されてきました。また、平成時代に入ってから阪神淡路大震災、堺市学童集団下痢症事件、JR福知山線列車脱線事故などが発生し、大規模災害や事故に対する広域救命救急医療体制が強化されてきています。講演会では、その現状と課題について、お話をさせていただく予定です。

講師 甲斐 達朗 氏

日時：2017年 6月26日（月）
14:40～16:10

場所：関西大学 高槻ミュージーズキャンパス
西館6階 M602

申込不要
入場無料



甲斐 達朗（かい たつろう）氏プロフィール

大阪府済生会千里病院顧問

1951年生まれ。1979年兵庫医科大学卒業。同大学救急部、国立東静岡病院、大阪府千里救命救急センター、International Committee of Red Cross Surgical Hospital for Afghanistan War Wounded Victims:Surgeon、University of Pittsburgh, International Resuscitation Research Center:Research fellow、大阪府立千里救命救急センターを経て現職。

日本救急医学会専門医・指導医、日本外傷学会専門医、日本集団災害医学会理事、アジア太平洋災害医学会理事、世界災害医学会理事。

■事務局 関西大学社会安全学部 http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/
〒569-1098 高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4000

車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。キャンパス内は、一部を除き全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。